

つなぐ

第24号

2022年2月1日発行
鳥取県 境港市議会



令和3年11月臨時会・12月定例会(補正予算) ○○○○○○○○ P 2

一般質問 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ P 3

令和3年11月臨時会・12月定例会(議決結果) ○○○○ P18・19

松葉ガニの初セリでにぎわう境漁港

令和3年

11月臨時会・12月定例会 (令和3年度補正予算)

境港市議会では、11月8日に臨時会が開かれ、続いて11月30日から12月21日までの22日間の会期で12月定例会が開かれました。「令和2年度境港市一般会計歳入歳出決算の認定について」など決算9議案、「令和3年度一般会計補正予算」など予算8議案、「さかいポートサウナ条例を廃止する条例制定」など条例6議案および、「うなばら荘の廃止に伴う財産処分に関する協議について」などその他2議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり認定・可決されました。

また、提出された陳情4件のうち1件は採択、3件は不採択となりました。その他、委員会提出議案2件、議員提出議案1件が原案のとおり可決されました。

議決結果はP18, 19に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧になれます。

臨時会、定例会で可決された一般会計補正予算から、主な事業を紹介します。



子育て世帯への 臨時特別給付金事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている18歳以下の子どもを養育している者のうち、所得額が基準額以下の者に対し、子ども一人あたり計10万円を給付する。

4億9,700万円



原油価格高騰に係る 生活困窮世帯支援事業

原油価格の高騰が続き、冬期の生活に特に深刻な影響が懸念される生活保護受給世帯や児童扶養手当受給世帯などへ1世帯あたり5,000円を支給する。

343万円



さかいポートサウナ運営事業

さかいポートサウナを令和4年6月末で廃止することとし、今後の活用が可能かどうかを検討するため、設備の撤去費や改修費などを算出するための調査を行う。

76万円



PCR検査費用助成事業

【成人式】県外在住者の成人式参加条件としたPCR検査費用を助成する。

448万円

【受験生向け】県外大学などを受験した人と同伴者1名が自主的に受けたPCR検査費用を助成する。

130万円

市政を問う

議員15人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

境港市議会では、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」と、所属する会派を代表して行う「代表質問」（3人以上の会派のみ）があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしていますが、上記の「各個質問」と「代表質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページ配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問していますが、議会だよりの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

ページ	質問事項	質問議員
4・5	代表質問 ①高齢者の健康づくり推進について ②移動販売の定着について ③漁業振興策について	米村 一三
5	関連質問 ①都市計画マスタープランの改定について	岡空 研二
6	関連質問 ①近隣地域との共生について ②健康寿命の延伸について	柘 康弘
7	関連質問 ①島根原発2号機の再稼働の可否判断について ②国の原子力政策と島根原発について	平松 謙治
8	各個質問 ①原子力防災計画の実効性について ②境港市の歴史・文化・民俗および戦災資料の保存、展示について	安田 共子
9	各個質問 ①近隣地域との共生について ②原子力防災対策について ③教育に関連する問題について	松本 熙
10	各個質問 ①都市計画道路について ②学校教育について ③環境対策について	築谷 敏雄
11	各個質問 ①視覚障がい者の支援について ②ポストコロナ時代の高齢者福祉について	足田 法行
12	各個質問 ①市営墓地の販売方法について ②技能実習生、特定技能外国人のための住まい問題について	加藤 文治
13	各個質問 ①本市の小中学校の再編についての検討状況について ②雨水管理総合計画策定について	景山 憲
14	各個質問 ①緑の保全と創出について ②空家・空地と狭あい道路の解消対策について	荒井 秀行
15	各個質問 ①観光振興について ②子育て世帯臨時特別給付金給付事業について ③HPVワクチンの積極的勧奨再開について	田口 俊介
16	各個質問 ①市の防災無線について ②策定中の「環境基本計画」について ③島根原発2号機の再稼働への対応について	長尾 達也
17	各個質問 ①環境対策について ②学校教育について	吉井 巧
18	各個質問 ①農業振興について	永井 章

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

健康づくりに運動場の提供を

教育長

旧誠道小学校運動場使用は可能としたい



会派 ぎょうどう

米村 一三 議員

【米村】私の町内はグラウンドゴルフが盛んに行われている。通称「とんど広場」と呼ばれている場所に芝生を植え、きれいに手入れして毎日のように多くの人が楽しんでいる。参加者できれいに清掃した後、1〜2時間競技することで、高齢者の健康づくりに大いに役立っている。多くの市民が参加できるように、旧誠道小学校の運動場活用も考えられるが見解を。

【教育長】旧誠道小学校の運動場使用は、現在は定期的な貸し出しは行っており、公民館活動などで地域の方が利用する場合には限り、利用を許可している。跡地の利用が正式



グラウンドゴルフを楽しむ竹内町の人々

に決まるまでの間は、公民館などの地域活動での利用が最優先となるが、利用の予定がない時は、多くの市民が参加できる活動の場として、必要最低限の管理を利用者が行った上で、旧誠道小学校の運動場を提供することは可能だ。

移動販売が定着するよう支援を

市長

広報支援を行い、補助制度の情報を収集する

【米村】自治会役員が積極的にかわり、福定町や竹内町で移動販売が開始されている。移動販売が定着するには一定程度の利用者があり、事業者の営業メリットが必要である。移動販売が定着するよう、金銭的な助成や広報などの支援が必要では。

【市長】市内の移動販売は、生活支援コーディネーターがマッチングした市内の販売業者が地区を訪れ、自動車販売している。福定町と美保町で先行して実施され、11月からは竹内町と岬町でも開始されており、移動販売の取り組みが市内で広がりをみせている。



移動販売車（イメージ）

各地での取り組みが定着するよう、市報やチラシなどで幅広く周知する。金銭的な支援は、県に補助制度があるが、販売業者の営業活動が他県にも及んでいることで、対象にならなかったが、今後も、国や県の補助制度の情報を収集し、関係者に紹介したい。

本市産品の市民向けPRの強化を

市長

市内外へ本市の水産加工品を周知する



本市で生産されている商品の一例

【米村】 コロナ禍は地域経済に縮小現象もたらしたと感じる。この打開に市民挙げての地産地消の行動を展開してはと考える。

本市は日本有数の漁獲高を誇り、多くの加工業が生産活動を行っている。本市で生産される商品を、商工会議所などと連携し、市民に積極的に紹介し、消費

につなげることが経済活動を活発にすると考ええる。また、小売店に働きかけ、店頭への展示を依頼することができないのか。市長の見解を。

【市長】 市内小売店では、以前に比べ、本市の水産加工品を店頭で見かけるようになった。市では境

港の水産加工品を広く市民に知ってもらうため、商工会議所や境港水産振興協会などと連携し、イベントの開催やパンフレットの発行・配布を行ってきた。各企業が、それぞれ独自に販路拡大に取り組みことから、小売店への働きかけは困難な面がある。

都市計画道路工事について

建設部長

幹線道路を結ぶ新ルートの検討を県に要望



会派 きょうどう 岡空 研二 議員

【岡空】 都市計画マスタープランは幾度か策定されたが、計画どおりの実施状況

が目に見えるものがないように思われるが、どうか。

【市長】 環日本海時代における西日本の貿易・交流の拠点基地として、港湾機能の整備充実の促進を掲げ、中野地区国際物流ターミナルおよび竹内南地区貨客船ターミナルの整備など、掲げた主要な計画は、おおむね実施できたと考えている。

【岡空】 都市計画決定されている渡余子



JR 余子駅付近の踏切待ち状況 (渡余子停車場線東側より)

停車場線は、余子駅付近の踏切では長時間遮断機がおりている。いつになればJR線の立体交差の工事をするのか、避難道としても重要と考える。早期に工事着手するよう鳥取県に要望していただきたい。

【建設部長】 この道路については、高規格道路ネットワークとして江島架橋と国道431号を結ぶ新たなルートを検討を強く要望している。

米子・境港間の高規格道路実現へ！

市長

圏域の関係自治体と連携し
全力で取り組む



会派 きょうどう
柁 康弘 議員

【市長】米子・境港間の高規格道路を含む圏域内を「8の字」に結ぶ道路ネットワークが整備されることにより、圏域共有の財産である「境港」「境漁港」「米子鬼太郎空港」という3つの港の機能が最大限に引き出され、

【柁】中海・宍道湖圏域の発展の基盤となる高規格道路網「8の字ルート」の早期実現に向けた取り組みについて、行政に加え、商工団体、観光協会と学識経験者をメンバーとする「米子・境港間の高規格道路地元懇談会」を設立されたとのことである。市長の強いリーダーシップを発揮され、早期実現をはかってほしいが意気込みを問う。



中海・宍道湖圏域
「8の字ルート」

「ひと」や「もの」の流れがいつそう活発になる。産業振興や企業誘致、広域観光など多くのストック効果を生み出すとともに、地域住民の移動の利便性も大きく向上する。早期実現に向け、国や県、圏域の関係自治体と連携し全力で取り組む。

フレイル予防大作戦 DVDのPRを

市長

私もいきいき百歳体操のモデルで参加した

【市長】「境港市版いきいき百歳体操簡易版」や「タオル体操」「口腔体操」「脳トレ」などを収録しており、全体で約1時間

【柁】「みんなで一緒にフレイル予防大作戦！」と題したDVDをフレイル予防サポーターや関係者の皆さんといっしょに市長も参加され、いきいき百歳体操や、口腔体操、タオル体操、脳トレなどを収録されたとのことだが、どのような構成で、PRしたい点はあるか。

24分となっている。7つの章に分けておりパッケージには、各章の所要時間が明記してあるので、時間に応じて選択し活用できる。PRしたい点は、本市がフレイル予防の取り組みをいっしょに実施している市内の介護、医療の専門職やフレイルサポーターの皆さんに全面的な協力をいただき、作成したことである。また、私も「いきいき百歳体操」のモデルとして参加した。



「みんなで一緒に
フレイル予防大作戦！」
DVDパッケージ

市主体の 住民投票実施は？

市長 現時点で考えていない

住民投票 (第13条)

○市民生活に重要な影響を及ぼす極めて重要な事項について、投票によって市民の意思を確し、市政に反映させていく制度です。
○それぞれの事案に応じて、投票の参加資格など、具体的な手続きを条例でその都度定めるものとしています。



※極めて重要な事項とは、「原子力発電施設」、「産業廃棄物処理施設」、「米軍基地施設」などの設置の是非や「市町村合併」、「広域的な環境問題」などがあります。

境港市では、平成15年7月20日に米子市を合併対象市町村とする合併協議会設置の賛否を問う住民投票が実施されました。

境港市みなでまちづくり条例に
規定されている住民投票



会派 ぎょうどう
平松 謙治 議員

【平松】まちづくり条例にある住民投票などの実施要件となる、市民生活に重要な影響を及ぼす事項とは何か。

【市長】現時点では無い。
【平松】松江市で島根原発のプルサーマル計画を受け入れる際、市民向けに賛否両方の意見を聞くシンポジウムを開催しているが、原発の再稼働問題について賛否両方の意見を聞く場を設ける考えは。【防災監】これまでも中立的な立場で説明会を行ってきたので開催する考えは無い。県も同様の考えである。

国の原子力政策を どう思うか？

市長

社会全体で解決していく
課題であると考える



島根原子力発電所 (中国電力(株)提供)

【平松】平成21年、松江市が島根原発のプルサーマル計画を了承する際、国の原子力政策への意見をまとめている。その内容を見ると現在のほとんどが解決されていない。私は、この計画が実現すると思えない。現在の国の原子力政策についての考えは。

【市長】原子力については、安全性を最優先し、再生可能エネルギーを推進する中で可能な限り早く脱却すべきとしており、再生可能エネルギーの推進をめざす本市の考えとも通じる。核燃料サイクル政策の推進方針や高レベル放射性廃棄物

の問題については、社会全体で解決していく課題であると考えている。
【平松】核燃料サイクルの課題についての議論が必要と思うがどうか。
【市長】議会とともに議論する場合は、可能と考える。関係機関と調整したい。

各地域で原子力防災訓練実施を

市長

周知啓発し各地域で訓練を計画してもらう



日本共産党境港市議団
安田 共子 議員

〔安田〕原子力防災に関するアンケートは、説明会や訓練に参加した人に行っているが、全市民対象に詳しい意識調査を

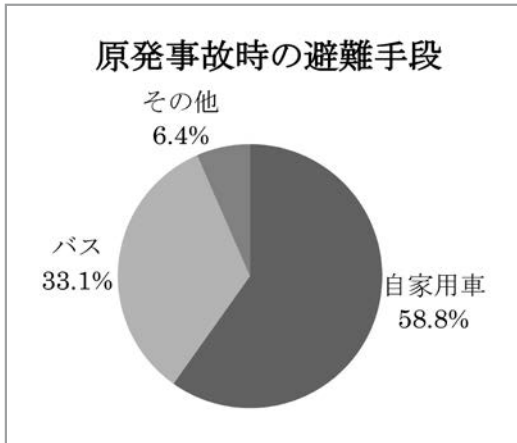
するべきでは。

〔市長〕市総合計画策定にあたり、市民3千人に無作為抽出で行ったアンケート調査には、「防災」についての質問項目も設けた。

〔安田〕内容は。

〔防災監〕千人余から回答があり、各種災害の状況別の対策について、重要度は高く、満足度は低い傾向があった。

〔安田〕住民の避難は地域で協力して行



境港の未来を考える会が実施した
防災意識調査の結果 (3059人回答)

うことを想定しているのであれば、各地で一時集結所への避難訓練や子どもの引き渡し訓練、要支援者の避難訓練などが行われるようにしなければならぬのではないかと。〔市長〕今後、市内各地域において実施される防災訓練に、原子力災害を想定した訓練も計画している。ただし、訓練実施に対しては必要な支援を行っていく。

戦災の資料の保存・常設展示を

教育長

戦災資料を市のホームページへ掲載したい

〔安田〕市内で起こった戦災の資料をホームページで見られるようにしては。〔教育長〕玉栄丸爆発事故や米軍による空襲、美保関沖事件に関する資料の市のホームページへの掲載については、戦争にまつわる悲惨な出来事として、次世代へ語り継いでいく取



実行委員会主催の「平和のための戦争展」に
展示された戦争遺品（日の丸は出征時の寄せ書き）

り組みの1つとして行っていく。〔安田〕戦災資料や市の歴史・文化がわかる資料の保存と常設展示が必要では。〔教育長〕歴史資料の寄贈について市への相談があれば、境港市文化財保護審議会委員などの意見を聞き、歴史的価値を見極め慎重に判断する必要がある。

例年、市民による実行委員会主催で戦災資料の展示が開催され、今年もさまざまな企画があり、戦争の悲惨さや平和の尊さを再認識できる貴重な機会になったと考えている。今後も市民による自主的な取り組みとして継続していけるよう、支援していきたい。

高規格道路網「8の字ルート」は



無所属
松本 照 議員

市長

「8の字ルート」早期実現に 圏域一丸で進む

【松本】中海・六道湖圏域の発展基盤となる高規格道路網が早期に実現すれば人口流出も止まる。将来を生きる子どもたちの夢にもつながる「8の字ルート」についてうかがう。

【市長】中海・六道湖大山圏域は約65万人が暮らす日本海側有数の人口集積地で、1つにまとまることで他の地域と十分競えるだけの力を有している。「8の字ルート」の早期実現が強く求められており、圏域一丸となって取り組んでいく。



島根原子力発電所
(中国電力(株)提供)

安全協定は松江市と 境港市は同等に

市長

文言に差異があるのは 対応に懸念を抱かせる

【松本】島根原子力発電所の安全協定については、立地市と周辺市を区分することを撤回し、同等の対応が必要と考えるがどうか。

【市長】協定上の文言に差異があることは、万が一の対応に懸念を抱かせることから、立地自治体と同様な協定に改定する申し入れを行ってきた。再開した安全協定改定に係る協議会で協議を続けており、残された「事前報告」と「意見表明」の改定についても、同様の内容となるよう協議を継続する。

竜ヶ山陸上競技場の 整備計画は

教育長

老朽箇所の改修 公認更新に必要な対応を行う

竜ヶ山陸上競技場のトラックを全天候型走路に！



【松本】県内他市の陸上競技場は全天候型走路だが、竜ヶ山陸上競技場はグリーンサンドの土のトラックである。夢を追って記録向上をめざす選手や日常的にジョギングを続けるランナーも増えている。竜ヶ山陸上競技場の整備計画についてうかがう。

【教育長】全天候型への改修は現在考えていないが、今後も適切な競技環境維持のため、必要に応じた老朽箇所の改修とともに、5年ごとの公認更新に必要な改修・備品購入を行う。

新規バイパスの 県への要望や調整は

市長

必要性や今後の方向性の
情報共有をはかる



自民クラブ
築谷 敏雄 議員

〔築谷〕 会派提案の
新規バイパスの県へ
の要望や調整は。

〔市長〕 根本的な渋滞の解消をはかり、境港・境漁港の機能を最大限発揮することのできる道路ネットワークや、災害時の新たな避難ルート構築のため、整備を県に要望しており、新規バイパスの必要性や、今後の方向性について県と情報共有をはかっている。現在改定中の都市計画マスタープランに位置づけ、県の区域マスタープランとの調整を行っている。

夜間中学設置の 経緯と必要性は

教育長

方針案をまとめ
令和6年4月の開校をめざす

〔築谷〕 夜間中学設置の経緯と必要性は。

〔教育長〕 夜間中学設置のニーズは全県に散在し、全市町村が県立の夜間中学を求めており、鳥取県は、県立の夜間中学設置に向け検討委員会を立ち上げた。開校に向けた課題や、必要事項についての検討を進めてきた。この度、方針案がまとまり、令和6年4月の開校をめざし具体的に進めることになった。入学を希望する方へ開校に向け、広く周知したいと考えている。



夜間中学広報チラシ
(文部科学省)

河川ごみ回収の 効果や課題は

市長

現状把握ができ、
設置時期などの検討が必要

〔築谷〕 河川ごみ回収の効果や、課題は。

〔市長〕 市内2カ所の河川にネットフェンスを設置し、合計で170kgのごみを回収した。効果として、海へ流出していったごみの一定量を防

ぐことができ、プラスチック類や空き缶など、ごみの種類・量など現状把握ができた。今後の課題として、設置時期やフェンスの形状改良の対策を講じる。

〔築谷〕 今後は、河川ごみ回収を圏域全体で行うなど、啓発・教育も含めた取り組みを求める。



試験的に設置された
ネットフェンス
(市内河川)

視覚障がい者の 白杖の啓発を問う

福祉保健部長

白杖の理解促進とあわせ 啓発していきたい



公明党

足田 法行 議員

〔足田〕目の不自由な方、視覚障がいのある方は、白杖を使う



視覚障がい者にあたたかい声かけを！

て色々な所に行きたいと思っっている。そんな時、たくさんの方の声をかけや誘導はともうれしいとのことである。視覚障がい者の命綱である白杖について、市民に理解が進むよう啓発を切にお願いしたいが、所見を。

〔福祉保健部長〕白杖について、知らない市民も多いと思うので、理解促進の活動も含めて、啓発していきたい。

〔福祉保健部長〕白杖の理解促進とともに、ボランティアの育成も必要と思うが、所見を。

〔福祉保健部長〕ヘルプカードについては、引き続き周知に取り組みたい。市民の方のボランティアに関しては、あいさつ運動を繰り広げる中で、視覚障がい者を含めた障がいのある方を理解した上で、どのような支援ができるのか市民の方々と意思をつなぎ取り組みたい。

ヤングケアラーの 実態と対策を問う

市長

児童を孤立させないよう 支援につなげていく

〔足田〕ヤングケアラーの本市の実態と対策について問う。

〔市長〕県は、今年度児童相談所に、専門の窓口を設置し、対策に取り組んでいるが、本市では以前から要保護児童対策地域協議会において児童の養育環境の改善、心のケアなどヤ

ングケアラーと思われる児童に支援を行ってきた。今後は、本市において福祉部門と教育部門が認識を持って、子どもの様子を的確にキャッチして、児童を孤立させることなく支援につなげていく必要があると考える。

〔足田〕出雲市のように市独自の、家族支援の制度も必要と思うが、どうか。



悩みを打ち明けやすい環境作りを！

〔福祉保健部長〕家族介護による精神・身体の負担軽減として、家族介護の講座や家族の集いであるオレンジカフェがあり、経済的負担軽減では、おむつ代の一部補助をしている。出雲市の例を参考に、引き続き精神・身体の両面、経済的支援を検討していく。

市営墓地の 販売方法について

市長

遺骨のない方の
申し込みも受け入れる



自由市民と共に

加藤 文治 議員

〔加藤〕現在100
区画ほどの空きがあ
るが、生前に墓地を
求めようとすると、
夕日ヶ丘メモリアル

パークだけ遺骨がな
い方に永代使用許可
をしていて、馬場崎
墓地と中央墓園は遺
骨があることが条件
となっている。
終活の一環で墓を
整えたいということ
で、例えば本家の墓
の横に空きがあるか
ら永代使用許可を取
得したいと相談をし
てもできないと言わ
れるようだ。夕日ヶ
丘メモリアルパーク
もその他の墓地も変
わりがなく、どうし



空いている墓地(中央墓園)

て永代使用許可を出
さないのか、うかが
う。
〔市長〕馬場崎墓地
と中央墓園では遺骨
のある方を優先する
ための要件を設けて
いたが、今後、墓
地の返還により空
き区画の増加が見込
めるので、馬場崎墓
地と中央墓園につい
ても、遺骨がない方
の申し込みも、受け
入れたいと考えてい
る。

外国人のための 住まいについて問う

市長

空き家の所有者の
了解を得て紹介する

〔加藤〕本市では外
国人技能実習生など
の受け入れ居住者が
約250名程度とな
っているが、受け
入れ企業では受け入
れに際して住まいを
確保するのに苦慮し
ている状況であると
聞いている。
今後、新型コロナウイルス

息すれば、外国人の
受け入れ人数も増え
ていくと思われる。
そこで市が仲介し空
き家を活用すること
ができるかと考え
るが、市長の見解を
うかがう。
〔市長〕実習生など
の住まいは、企業や
監理団体が準備する
こととなっており、
会社所有の一軒家や



市内水産加工会社で元気に働く技能実習生のみなさん

民間のアパートなど
を利用してもらうと
かがっている。
賃貸や購入、部屋
数など企業によつて
も宿舎に求める条件
は異なると思うが、
条件に沿う空き家
があれば、空き家の所
有者の了解を得て紹
介できると考えてい
る。

旧誠道小へ 県立養護学校の設置を

市長

今後、県教委などと
十分協議してみたい



旧誠道小学校の現況



自由市民と共に

景山 憲 議員

【景山】本市の小中
学校編成について
は、校区審議会の
答申に沿って、これ
までに誠道小が余子

小に統合されたところである。貴重な財産である旧誠道小跡施設の活用が課題である。これまでも検討はされているが、せっかくの学校施設であるので、現在、本市にはない養護学校の設置についても重きを置いて検討してほしいが見解は。

【教育長】本市の特別支援教育の環境整備は非常に重要なテーマと考えている。機会をとらえて市からの要望などを伝えていきたいと考えている。

【景山】「本市にも養護学校が必要であり、設置すべきである。」と教育委員会でも明確に位置づけし、要望活動などをしてほしいが見解は。

【市長】今後、さまざまな状況把握をしながら、県教委などと十分協議してみたい。

既存排水路の 正確な現状把握を

市長

各施設の情報共有し
一元的に管理する

【景山】7月の大雨による浸水被害を経験し、今後予想される温暖化の影響による大雨、浸水から市民を守る対策を見直し、有効にできるよう今後、「雨水管理総合計画」が策定される。そのためには、まずはそれぞれの機能の維持を前提

に、排水路の現況の正確な把握の上でのデータなど整備が必要である。見解は。

【市長】雨水排水路は、それぞれの施設が関連し機能していることから、情報を一元的に管理していく必要がある。

【景山】本市中央部では、農業用地に多くの水路があるが、排水機能維持のため



市内にある既存排水路の現況の一部

の泥上げ、草刈などの管理業務は適切に実施されているのか。

【市長】農地の排水機能の維持については、比較的長く冠水が続いた箇所などは優先順位をつけ、順次、側溝清掃などを実施しており、引き続き排水機能維持・改善に努める。

境台場公園の朽ちた桜の木が危ない

市長

指定文化財の公園の整備を国・県と協議



自民クラブ
荒井 秀行 議員

〔荒井〕道路緑地や公園緑化は、緑豊かな景観形成や環境保全の役割を担っている

る。本市の公園や街路の樹木は、どのような診断方法か。また「緑の窓口」はあるか。か。か。

〔市長〕公園の樹木は、維持管理業務の中で目視点検し、街路樹も同様な方法で実施している。また2年に一度、造園技能士による点検を実施。令和元年度には、248本の樹木診断をし、倒木の恐れがあった2本を伐採した。「緑の窓口」として一元的な窓口は



境台場公園の幹が朽ちて危険な状態の桜木

設置していない。〔荒井〕境台場公園の桜の木は、手入れをする時期だと思いが、どのような計画を立てているか。

〔市長〕境台場公園の桜は老木化が進み、樹木医の診断でも「著しく不良」の木もあった。しかし、公園は国の指定文化財で、土塁掘削の許可が得られず、改良や植替え作業ができない。今後許可が得られるよう、国や県と協議を進める。

市内の狭あい道路の総延長は？

市長

4 m未満の市道の延長距離は約 160km !

〔荒井〕「空家除却支援事業費補助金」制度が運用されているが、現状と今後の見通しと課題についてうかがう。
〔市長〕令和3年度から5年間で合計百件の空家の除却に、上限60万円の補助金を支給する制度で、今年度は予定枠を超える状況だ。課題は、



改修された狭あい道路 (三軒屋町内)

除却後の跡地活用と税金の減少である。〔荒井〕現在、市内にある狭あい道路の総延長は。
〔市長〕狭あい道路(幅員4 m未満)は約160 kmで、市道総延長の50%である。

〔市長〕今後の狭あい道路の改修予定は。
〔市長〕地元の合意形成が得られた道路を対象路線に認定し、整備する。その他、住宅の新築や建て替え、危険ブロック塀撤去にともなうセツトバックでの道路拡幅、所有者の承諾を得た空地の一部を道路に利用する。
〔荒井〕地区の中に骨格道路の設置は。
〔市長〕現時点で新たな整備はしない。

駅前公園の 利活用の検討状況は

市長

多くの人々が楽しめる
広場の整備を検討中



公明党

田口 俊介 議員

の検討状況は。

〔市長〕 駐車場は駅

前エリアへの整備を

引き続き検討。駅前

公園は敷地を拡充

し、オブジェの設置

やキッチンカーの乗

り入れ空間の確保な

ど、市民を含め多く

の人々が楽しめる広

場の整備を検討中。

〔田口〕 駅前公園に

ついては民業への配

慮を。また、大正川

から駅前までのエリ

アにサインゲートを

設置しては。

〔建設部長〕 将来的

に検討したい。

給付金の残り5万円も 現金給付を

市長

残りの5万円についても
現金で給付したい



未来を担う子どもたちへ
「社会からの応援」を届
ける給付金です！

〔田口〕 給付金の残

りの5万円も現金給

付にしようか。

〔市長〕 国会での首

相の考えも受け、残

りの5万円も現金で

給付したい。

〔田口〕 所得制限に

より対象から外れる

子どもたちにも市独

自に給付を。

〔市長〕 国の制度に

則った支給としてお

り、考えていない。

〔田口〕 国の基準は

令和4年3月31日生

まれまでだが、同学

年となる4月1日生

まれにも独自で給付

を。

〔市長〕 そのように

対応したい。

HPVワクチン接種を 軌道に乗せよ

市長

引き続き接種対象者への
情報提供に努める

〔田口〕 HPVワク
チン接種の積極的勧
奨再開にあたり、具
体的な準備は。
〔市長〕 昨年度から
個別案内による情報
提供に取り組んでお
り、引き続き接種対
象者への情報提供に

努める。

〔田口〕 接種機会を

逃した方へのキャッ

チャップ接種につい

ての周知などの考え

は。

〔市長〕 国の対応方

針が決まり次第、対

象者への個別案内な

ど、きめ細かな情報

提供を行い、接種し

ていただけるよう取

り組む。



HPVワクチン接種
の勧奨再開で、多く
の命が救われること
を願います！

防災無線が聞こえないとの声が多い

市長 聞こえにくい地区
解消・改善をはかる



日本共産党境港市議団
長尾 達也 議員

【市長】自治会、市民の声などを通じてさまざま意見をお願いしている。聞こえにくい地区の解消、改善に努めているが、引き続き、改善をはかるとともに、補完するさまざまな情報取得手段についても、周知に努める。

【長尾】防災行政無線の工事が4億円をかけて行われたが、かえって聞こえなくなったという声が多くなった。自治会などの協力を得て、早急に調査し、対策を講じるべきと考えるがどうか。

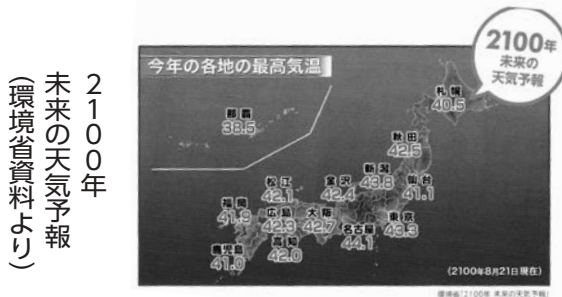
気候危機打開 リーダーシップ発揮を

市長 市民・事業者と
一丸となった対策を推進

【長尾】「ゼロカーボン宣言」自治体が、2030年に向け頑張るなら大きな力になる。策定中の「環境基本計画」が、ふさわしいものになるよう期待している。国の「脱炭素

先行自治体・地域」に挑戦し推進してほしいと考えるがどうか。

【市長】計画では、脱炭素社会の実現を重点目標に掲げ、市民や企業と現状認識を共有し、一丸となった地球温暖化対策を推進したい。脱炭素先行地域に選定されるよう地元企業と意見交換を行う。



住民投票の結果は最大限尊重を

市長 結果は重く受け止めるべき
と考えている



住民投票の実施を求める
署名簿が提出された

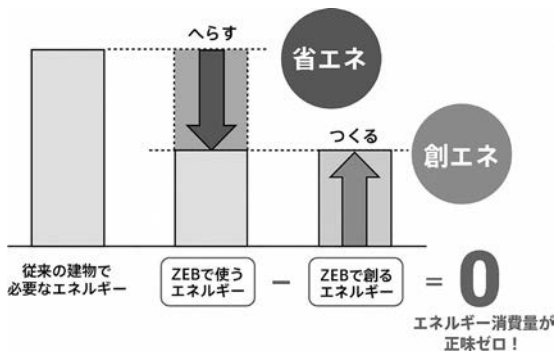
【市長】住民投票の結果については、重く受け止めるべきであると考えている。

【長尾】「島根原子力発電所稼働について境港市民の意志を表明する住民投票を求める署名」が取り組まれている。地方自治法にもとづくこの署名は、主権者である国民に与えられた住民参加の大切な権利であり、法定数を超えたものは実行され、住民投票が行われた場合、結果は最大限尊重されなければならないと考えるが見解は。

公共施設のZEB化導入を求める

市長

公共施設等総合管理計画に反映していく



ZEBとは、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことです。

〔吉井〕「境港市環境基本計画」、「公共施設管理計画」において、2030年度までの脱炭素社会の実現に向けた取り組みとして、公共施設の



自民クラブ
吉井 巧 議員

ZEB化導入について、本市の考えは。〔市長〕現在策定中の「環境基本計画」においては、省エネルギー対策として、ZEB化などを含めた「省エネルギー型の建築物の普及促進」を盛り込む予定。また、新年度改定予定の「温室効果ガス排出削減実行計画事務事業編」に、公共施設に関する省エネルギー化の取り組みを具体的に盛り

込み、あわせて「公共施設等総合管理計画」にも反映していく。〔吉井〕脱炭素社会の実現に向けて、市全体で「環境対策プロジェクトチーム」を編成しては。〔市長〕温室効果ガス排出削減実行計画完成時に、全庁的にプロジェクトチームを作って取り組むべきなのかどうか、検証しながら考えていきたい。

いじめSOSアプリ導入を求める

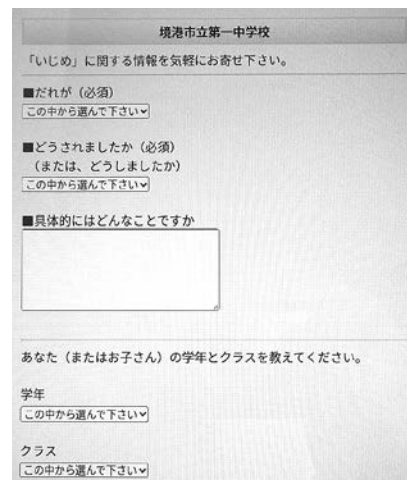
教育長

1人1台端末でいじめ通報システム運用開始

〔吉井〕6月議会で提案した、児童生徒1人1台端末を活用したいじめSOSアプリ導入をすることにより、いじめへの抑止力となり、早期発見につながると考える。GIGAスクール構想が始まり半年がたった今、「いじめSOSアプリ導

入」についての本市の考えは。〔教育長〕令和3年6月議会での吉井議員からの「1人1台端末を活用したいじめ通報システムの導入」の提案を受け、令和3年9月から市内全小中学校の児童生徒1人1台端末を活用して、画面上の

アイコンをワンクリックするだけでシステムが利用できるような整備した。この度の対応により、児童生徒にとっては、いじめの抑止につながり、また学校現場にとってもいじめの早期発見と早期対応につながっている。



アイコンをワンクリックで利用できるようになった「いじめ通報システム」

耕作面積の現状についてうかがう

市長

10年間で26ha、約7%減少している

〔永井〕耕作面積は364haの現状は。〔市長〕耕作面積については、令和2年が364haで、10年前の平成22年は390haあり、10年間で26ha、約7%減



自民クラブ 永井 章 議員



誠道地区の農地耕作条件改善事業完成地

少している。耕作農地の作付品目ごとの面積は、特産白ネギがJA鳥取西部の出荷量から算出すると約70haになる。また、市内農業法人では、季節ごとに多くの品目の野菜を栽培している。〔永井〕誠道地区、余子地区の再生事業完了後、排水路整備の今後の取り組みは。〔市長〕余子地区の農地耕作条件改善事

業は、排水路の整備も含め完了した。7月の記録的な大雨で、当事業による整備地の周辺農地でも農作物被害が比較的大きな箇所もあった。今後は周辺で耕作されている担い手農家と連携し、定期的に排水路の清掃を行うとともに、今後、策定する雨水管理総合計画の中で、排水路の改修などが必要かどうか検討したいと考えている。

議案などに対する各議員の賛否態度の公表について

議会だよりでは、全会一致で議決した案件についてはまとめて掲載し、賛否の分かれた案件は、案件そのものに対する各議員の賛否を「○」「×」「△（請願・陳情のみ）」で記載しています。

賛成：○ 反対：× 継続審査：△（請願・陳情のみ）

賛 否 状 況																
きょうどう					自民クラブ				公明党境港市議団		日本共産党境港市議団		自由市民と共に		無所属	
米村 一三	岡空 研二	森岡 俊夫	平松 謙治	柗 康弘	荒井 秀行	永井 章	築谷 敏雄	吉井 巧	田口 俊介	足田 法行	安田 共子	長尾 達也	加藤 文治	景山 憲	松本 照	
○	○	議長	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	
×	×	議長	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	△	×	
×	×	議長	△	×	×	×	×	×	×	×	△	△	×	×	○	
○	○	議長	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	
×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	△	○	○	

令和3年11月臨時会 議決結果一覧表

区分	番号	案 件 名	議決結果
市長提出議案	第82号	令和2年度境港市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	第83号	令和2年度境港市国民健康保険費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	第84号	令和2年度境港市駐車場費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	第85号	令和2年度境港市下水道事業費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	第86号	令和2年度境港市高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	第87号	令和2年度境港市介護保険費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	第88号	令和2年度境港市土地区画整理費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	第89号	令和2年度境港市市場事業費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	第90号	令和2年度境港市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	予算	第91号	令和3年度境港市一般会計補正予算（第5号）

11月臨時会では、議案について全て全会一致で議決しました。

令和3年12月定例会 議決結果一覧表【全会一致で議決したもの】

区分	番号	案 件 名	議決結果	
市長提出議案	算	第92号	令和3年度境港市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
		第93号	令和3年度境港市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
		第94号	令和3年度境港市国民健康保険費特別会計補正予算（第1号）	原案可決
		第95号	令和3年度境港市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）	原案可決
		第96号	令和3年度境港市介護保険費特別会計補正予算（第2号）	原案可決
		第105号	令和3年度境港市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
		第106号	令和3年度境港市一般会計補正予算（第9号）	原案可決
	条 例	第97号	境港市特別会計条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第98号	境港市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第99号	境港市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第100号	境港市地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		第101号	米子境港都市計画事業深田川土地区画整理事業施行規程を定める条例及び 米子境港都市計画事業境港新都市土地区画整理事業施行規程を定める条例を廃止する条例制定について	原案可決
		第102号	さかいポートサウナ条例を廃止する条例制定について	原案可決
	その他	第103号	鳥取県西部広域行政管理組合営うなばら荘の廃止に伴う財産処分に関する協議について	原案可決
第104号		和解について（さかいポートサウナ電気料金誤徴収についての和解）	原案可決	
委員会提出議案	第6号	境港市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
	第7号	境港市議会政治倫理条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	

12月定例会では、このほか報告が1件ありました。

令和3年12月定例会 議決結果一覧表【賛否の分かれたもの】

区分	番号	案 件 名	議決結果
議員提出議案	第3号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設することを求める意見書の提出について	原案可決
陳 情	第9号	放射性廃棄物を生む原子力発電の停止を求める意見書提出に関する陳情	不採択
	第10号	鳥取県内に放射性廃棄物の最終処分場を建設させない議会決議のための陳情	不採択
	第11号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を国に求める陳情	採 択 意見書提出
	第12号	加齢性難聴者の補聴器購入に対し境港市独自の公的助成制度の創設を求める陳情	不採択



山陰を結び半世紀

2021年 撮影：畑中 耕作 様

あとがき

昨年12月の定例議会が、議員としての任期最後の定例議会となりました。4年前の市議会議員一般選挙は、本市では初めての無投票となったことから、定数・報酬について議会内で協議を重ねてまいりました。議員定数については、16人の定数を1人減の15人とし、報酬については、コロナ禍での経済情勢を考慮して協議を棚上げしました。

この「つなぐ」が発行される頃は市議の選挙戦の真っ最中です。市民の皆様は意中の候補者を選ぶ選挙に、ぜひとも参加・投票下さいますようお願いいたします。

(米村)

【発行責任者】

議長 森岡 俊夫

【広報部会】

部会長 安田 共子

副部会長 米村 一三

足田 法行

加藤 文治

吉井 巧



夕陽をあびて

2021年 撮影：松本 功 様